

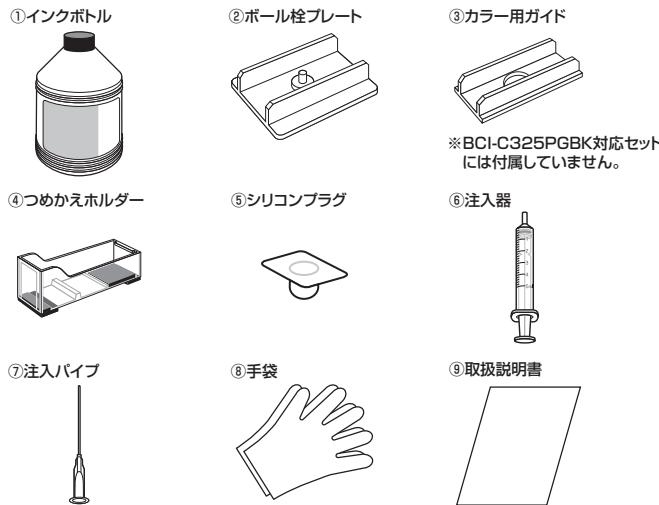
対応インクタンク

キヤノン BCI-325PGBK 326BK 326C 326M 326Y 326GY

対応プリンタ

PIXUS iX6530 iP4830 MG5130 MG5230 MG6130 MG8130 MX883
※上記は、対象カートリッジに対応する全てのプリンタです。各インクの対応プリンタはパッケージをご覧ください。

セット内容(数量はパッケージをご覧ください。)



インク成分

- ・ブラック(顔料)…[蒸留水]50~60%・[グリコール]20~30%・[その他顔料]10~30%
- ・ブラック…[蒸留水]70~80%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1~10%・[染料]1~15%
- ・シアン…[蒸留水]70~80%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1~10%・[染料]1~15%
- ・マゼンタ…[蒸留水]60~70%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1~15%・[染料]15~25%
- ・イエロー…[蒸留水]70~80%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1~10%・[染料]1~15%
- ・グレー…[蒸留水]70~80%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1~10%・[染料]1~10%

○注意事項

- つめかえをする前に、必ず取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。不完全なつめかえや説明内容と違った使い方をすると、インク漏れとなりプリンタに損傷を与える場合があります。
- 他社製つめかえインクと混合・併用、再生・互換品のインクタンクにつめかえで使用すると、印字不良やインクタンク不具合となる恐れがあり、これらの原因でトラブルとなった場合はユーザーサポート及びかかる責任も負いません。
- BCI-325PGBK・BCI-326シリーズのICチップ付インクタンクは、インクをつめかえてもチップエラーなどが発生した場合は使用ができなくなります。つめかえたこととインクタンクのICチップエラーは関連がありませんので、製品補償などの責はご容赦くださるようお願いします。

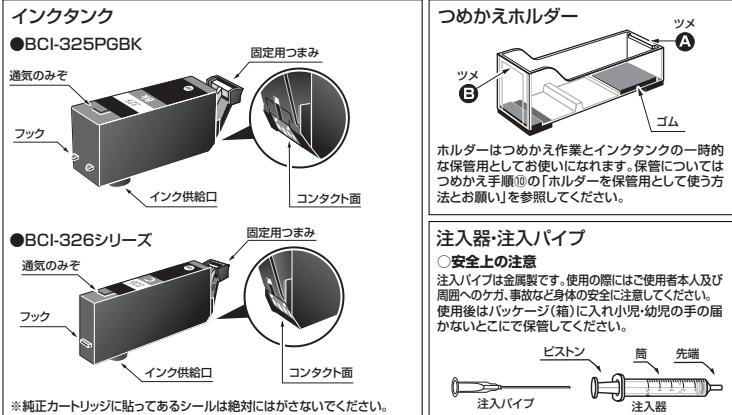
○使用上の注意と保管について

- 本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐに消えません。ご使用に際しては、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持つたりしないようにしてください。インクが噴き出したり、こぼれ落ちたりします。
- 子供の手の届く所に置かないでください。
- 飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、医者の診断を受けてください。
- 目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流してください。
- インクは開封後1年以内にご使用ください。
- つめかえた後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかりと、直射日光や高温多湿の場所を避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐためにインクボトルは立てて保管してください。

○製品について

- 本製品のインクは弊社製インクを使用しており、純正インクの印刷色合いとは差異が生じる場合があります。
- 本製品はキヤノン(株)とは無関係で、承認を受けたものではありません。
- 製品上の原因による品質不具合が認められたました場合は、同数の新しい製品と取替えいたします。それ以外の責はご容赦くださるようお願いします。

各部の名称



† つめかえの前に必ずお読みください

次のキヤノンプリンタでインクをつめかえてご使用になる時の注意

PIXUS iX6530 iP4830 MG5130 MG5230 MG6130 MG8130 MX883

上記のBCI-325PGBKおよびBCI-326インクタンク専用プリンタでつめかえインクタンクを使って印刷するには、プリンタの「インク残量検知機能を無効にする」という操作が必要です。
本取扱説明書のつめかえ手順のあとに「印刷続行操作とインク残量検知機能の無効操作」を参考に行なえばインク残量は表示されませんが、印刷は通常通り行なえます。※この操作による表示解除はつめかえて使用したインクタンクだけであり、新品インクタンクを取付けた後は、残量検知機能と残量表示は有効に戻ります。
※インクをつめかえたインクタンクやそれを使用的プリンタは、メーカーによっては不正改造にあたるとみなされる場合があります。使用中にトラブルが発生した時、不明点、ご質問、ご相談はまず弊社にご連絡ください。
※インクタンクのコンタクト面を汚したり、触れたりしないようにしてください。

準備

つめかえ時にインクがこぼれて周囲が汚れることがあります。
あらかじめ新聞紙やペーパータオルを用意し、その上で作業してください。



使用するインクタンク

純正インクタンクにつめかえてください。
以下のものは対応していませんので、使用しないでください。
■再生品インクタンク
■互換品インクタンク
■他社つめかえインク使用品

つめかえ回数(推奨限度回数)

つめかえによるインクタンク再使用は3~4回までが適当です。それ以上のつめかえはインク供給に不都合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。

つめかえ作業

本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

! つめかえのタイミング(インクタンクに初めてつめかえる)

初めてインクタンクにつめかえるするタイミングは、パソコンや液晶モニタに「インク切れ(×)」のマークが表示され、インクタンクのインクランプ(赤色)が点滅し、実際にインクが無くなったら行ってください。

※インク残量表示が「インクが少なくなっています(!)」の場合でもつめかえられます。が、印刷を続けると(×)となります。また、インクの残り量が多いとインクが漏れて作業ができない場合があります。

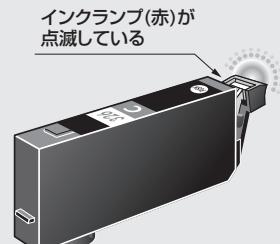
<ファックス機能付き複合機(MX883)使用時の注意事項>

※つめかえたインクカートリッジの使用開始からインク残量検知機能の無効操作をするまでの期間は、受信したファックス内容は自動印刷されずメモリに保存されます。(代行受信)

この期間中はメモリに保存された内容を手動操作で印刷してください。インク残量検知機能の無効操作後から、自動印刷に戻す場合は「自動印刷設定」⇒「インク切れでの印刷」⇒「印刷する」と設定することによって、自動的に印刷されます。(詳しい操作手順はプリンタの取扱説明書を参照してください。)

*インク残量が表示されませんで、インクが無くなてもプリンタは停止しません。印刷状態を確認しながら早めの詰め替えをおすすめします。

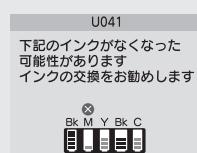
[インクタンクの状態]



[パソコンモニタ]の表示



[液晶モニタ]の表示



つめかえの手順

1

インクタンクをつめかえホルダーに固定する

1. インクタンクの図で示すところにフックがあります。
フックをつめかえホルダー(セット内容①)のツメAの下に差し込むように入れます。
2. インクタンクのPUSH部分を押して、固定用つまみがツメBに「カチッ」という音がするまで押し込んで固定してください。
3. インクタンクのA-Bのツメに固定されて、ホルダーが外れないことを確認してください。

2

インクタンクのボール栓を落とし、インク注入口を開ける

1. カッターでボール栓のある丸い輪郭の中に線状の切れ目を入れてください。
(フィルムラベルの張力抵抗を除きます)
※ボール栓の位置は、イラストの矢印で示す丸い輪郭の内側にあり、「PUSH」マークと重なっています。
2. ボール栓プレートの突起をボール栓の位置に合わせて、インクタンクにセットしてください。
※ボール栓プレートについて
BCI-325PGBKの場合
…ボール栓プレートだけで作業します。

BCI-326シリーズの場合
…カラー用ガイドをボール栓プレートに取付けて作業します。(下図参照)
カラー用ガイド

ボーラー栓プレート
3. 立った状態で、手のひらの手首に近いところでボール栓プレートを押し当てます。片方の手を押し当てている手の上に添えます。
4. 体重を瞬間にかけてボール栓プレートを押し、ボール栓を中に落とし込みます。
※ボール栓はインクタンクの中に残りますが、インクの流れなどに支障はありません。

注意

作業でインクタンクが傾き、インク供給口とつめかえホルダーの漏れ防止ゴムの密着が離れることがあります。
この状態ではインクつめかえ時に、インクが漏れる恐れがありますので、インクタンクを垂直におおして密着を確認してください。

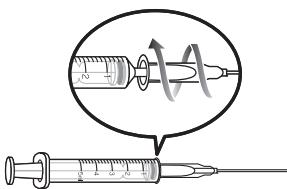
3

注入器に注入パイプをつける

1. 注入パイプを注入器先端に差し込み、強くねじ込んでください。

△注意

注入パイプがしっかりと固定されていることを確認してください。
ねじ込み方が弱いと注入中にインクが漏れたり、パイプが外れたりして、インクが飛び散る場合があります。

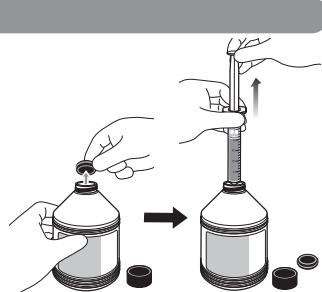


4

注入器にインクを移し替える

1. 手袋を着用してください。
1. インクボトルのキャップを取り、ゴムキャップを外します。
2. 注入器を差し込み、インクを注入器に移し替えください。

※注入器の容量は5mlのため、つめかえする量に応じて何回かに分けて移し替えてください。つめかえが済んだらゴムキャップとキャップを元に戻してしっかりと締めてください。



5

インクを注入する

1. 注入口に注入器の注入パイプの先端を1cmほど差し込み、ピストンをゆっくりと押しながらインクを注入してください。

○インクの注入量の目安

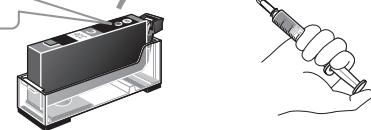
BCI-325PGBKの場合	約10~11ml
BCI-326シリーズの場合	約6~7ml

※上記の注入量はインクを使い切った時の推定量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより変わります。



2. インクが注入口からあふれ出たら、一旦注入を止めてインクがスポンジに吸収される時間(約10~15秒)待って、再度インクをゆっくりと注入してください。

インクがあふれ出したら
一旦注入をSTOP



3. インク注入口から再びあふれ出たら、その時点で注入を終了し、ノズルを注入口から引き出してください。

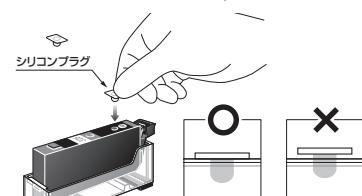
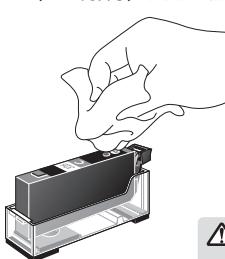
インクが再びあふれ出したら、
注入終了



6

注入口にシリコンプラグを差し込む

1. 注入口からこぼれて付着したインクをティッシュペーパーなどで拭き取ります。付属のシリコンプラグ(セット内容⑤)を注入口に差し込み、インクがもれないようにしっかりと栓をします。

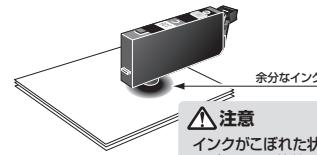
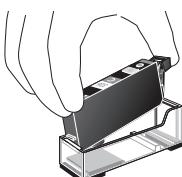


△注意 注入口にシリコンプラグがしっかりと差し込まれていないと、インクが供給口から流れ出して止まらない場合があります。しっかりとプラグを差し込んでください。

7

インクタンクをホルダーから外し、余分なインクを除く

1. インクタンクは固定用のつまみを押すとホルダーから外れます。
ペーパータオルなどの上に10~20秒置いて余分なインクを除いてください。その後、インク供給口からインクが出てこないことを確かめてからプリンタにセットしてください。



△注意 インクがこぼれた状態でインクタンクをプリンタに装着しないでください。

裏面へつづく⇒⇒⇒

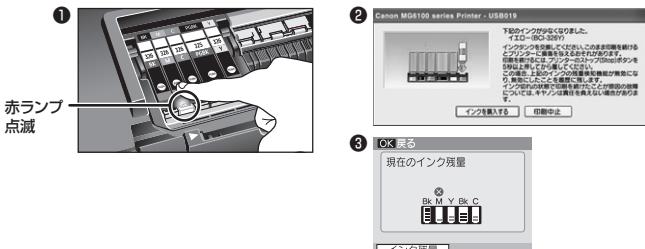
8

つめかえたインクタンクをプリンタにセットする

インクタンクをプリンタに取付けると以下の状態になります。

- ①インクタンクの赤ランプ、点滅している。
- ②パソコンの画面、(!)または(x)マークを表示(iPシリーズ)
- ③プリンタの液晶画面、(!)または(x)マークを表示(MGシリーズ)

(インクタンクの特性上、インクが入ってもインク残量の記録が復元されないため、残量表示はつめかえ前と同じ表示となり、復帰されません)
このとき、プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が消灯していれば印刷が可能な状態ですので、印字テストや印刷実行操作をしてください。



△注意

プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が点滅(4回・13回・16回)している。または液晶モニタにエラー番号(U041-U130-U163)が表示されている場合は、⑩「つめかえ後の印刷続行操作」、⑪「インク残量検知機能を無効にする」の手順で対処してください。エラーが解除され、印刷が可能となります。

*上記以外の点滅回数やエラー番号が表示され、インクランプ(赤色)が消えている場合は、他のエラーが予想されます。トラブルシューティングを参照してください。

9

印刷続行とインク残量検知機能の無効操作方法について

つめかえたインクタンクはその特性上、使用中にインク残量に関するエラーが表示され停止します。このエラーは、プリンタ本体のエラーランプ(オレンジ色)が点滅(4回・13回・16回)している、液晶モニタにエラー番号(U041-U130-U163)が表示されて停止しますので、手順⑩・⑪の説明内容に従い、ボタン操作をすればエラーが解除され、印刷が可能となります。

*操作はエラーが現れ、停止した時に行ってください。インクタンクを取付けてすぐに現れない場合もあります。

*印刷の続行操作をしても残量表示の(!)や(x)のマークは消えませんが、印刷は可能となります。
*インク残量検知機能の無効操作のあとは残量表示されませんので、インクタンクのインク量に注意してください。
*インクタンクを新しいもの、または、別のものに交換すれば、そのインクタンクのインク残量が表示されます。

10

クリーニングと印字テスト

インクタンクをプリンタに取付け、最初にクリーニングを1回行いノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントがよくない場合はもう一度クリーニングとテストを行ってください。

クリーニングとテスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。

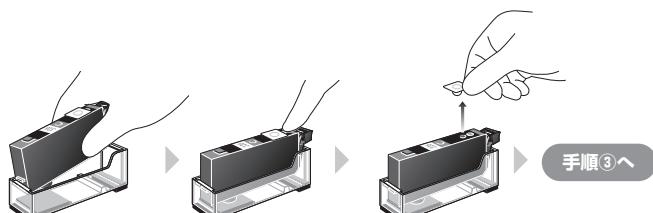
*クリーニングの繰り返しはインクタンクの寿命が短くなります。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照してください。

○つめかえ回数

つめかえによるインクタンクの再使用は3~4回までが適当です。
それ以上のつめかえはインク供給に不都合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。その際はつめかえたインクタンクの使用を止めて、新しいインクタンクをお使いになることをお勧めします。

○2回目からは……

インクタンクをホルダーに取付けてプラグを外し、③~⑥の手順でつめかえを行ってください。



○つめかえが終わったら

○つめかえた後の残ったインクはキャップをしっかりと閉め、直射日光の当たるところ及び高温多湿の場所は避け涼しいところに立てて保管してください。
○ホルダーは付着したインクを水で洗い流して、水分をふき取ってからパッケージに入れて保管してください。

○ホルダーを保管用として使う方法とお願い

○保管方法

インクタンクをホルダーに取付けます(手順①参照)。
さらに空気の通路に接着テープを貼りつけて、インクタンクを密閉状態にして保管してください。
*インク供給口全体がホルダーのゴムに密着していないかたり、外れているとインクの漏れや乾燥の原因となり、保管効果がなくなりますので注意してください。

○お願い

長期間の保管用ではありません。インクタンクはホルダーをしていても、長期間使用されていないと自然にインクの乾燥や供給口の目詰まりを起こす場合があります。保管中は定期的(10日に1度程度)にインクタンクをお使いになり、印刷ができるか確認することをお勧めします。

11

つめかえ後の印刷続行操作

印刷開始直後、または印刷中に下記のいずれかのメッセージが表示される場合があります。
その場合は各々の手順に従って操作を行ってください。
★表示されない場合はそのまま印刷を続けてください。

ステータスマニタ	操作パネル液晶モニタ	エラーランプ
MG5130/MG5230/MG6130 MG8130/MX883/IP4830/IX6530	MG5130/MG5230/ MG6130/MG8130/MX883	MG5130/MG5230/ MG6130/MG8130/MX883
		点灯 4回点滅



操作手順	
MG5130/MG5230/MG6130/MG8130/MX883	IP4830/IX6530
操作パネルの「OK」ボタンを1回押すと、印刷可能となります。 	プリンタの「リセット」ボタンを1回押すと、印刷可能となります。

*パソコン画面・プリンタの液晶モニタには(x)が表示されたままになります。
プリンタ内のインクランプも点滅状態のままでですが、印刷を続行できます。

12

インク残量検知を無効にする

印刷開始直後、または印刷中に下記のいずれかのメッセージが表示される場合があります。
その場合は各々の手順に従って操作を行ってください。
★表示されない場合はそのまま印刷を続けてください。

ステータスマニタ	操作パネル液晶モニタ	エラーランプ
MG5130/MG5230/MG6130 MG8130/MX883/IP4830/IX6530	MG5130/MG5230/ MG6130/MG8130/MX883	MG5130/MG5230/ MG6130/MG8130/MX883
		点灯 13回点滅 もしくは 16回点滅



操作手順	
MMG5130/MMG5230/MG6130/MG8130/MX883	iP4830/IX6530
操作パネルの「ストップ」ボタンをエラーランプが消えるまで押すと、インク残量検知機能が無効になり、印刷可能となります。 	プリンタの「リセット」ボタンをエラーランプが消えるまで押すと、インク残量検知機能が無効となり、印刷可能となります。

*プリンタの液晶モニタに表示されている(x)が消え、印刷可能な状態になります。
操作を行ったカートリッジのインクタンクの残量は表示されなくなります。
*純正カートリッジに戻すと残量表示は復帰します。

トラブルシューティングQ&A

クリーニングの繰り返しはつめかえたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかることがありますので、下記のトラブルシューティングを参照してください。

以下の状態のインクタンクでつめかえをした場合はサポート対象外となりますので、お確かめの上お使いください。

1.再生インクタンク、互換品インクタンク、他社つめかえインクと混合、併用などしている場合。(純正新品使用後のインクタンク対応です)

2.つめかえ回数が取扱説明書に記載の推奨限度回数を超えて不具合となつたもの。

3.他社つめかえインクや治具・道具を使用した別のインクタンク。

4.インクがなくなつて長い間放置(使用しない)されていて、つめかえ不能なインクタンク。

	症状	確認事項	処置
商品について	商品内容が記載と異なる。	パッケージ正面および側面の表記を確認してください。	付属品がない、または数量が不足している場合は、購入された販売店まで連絡してください。
	インクボトルからインクがもれています。	箱やボトルの損傷はありませんか。	損傷がない場合は、購入された販売店まで連絡してください。
	壊れているものがある。	箱やボトルの損傷はありませんか。	損傷がない場合は、購入された販売店まで連絡してください。
インクタンクのインクランプ(赤色)について	取付けたら点滅して点灯にならない。	つめかえ後は点灯となりません。	インクタンクの特性上、インク残量の記録と表示は復元されないため、インクが入っていてもランプは点灯とならず点滅となります。プリンタのフタを閉めて、プリンタにエラーランプ(オレンジ色)が点滅(点灯)していくなければ印刷が可能です。オレンジランプが点滅(点灯)している場合は、印刷の続行やインク残量検知機能の無効操作をしてください。
つめかえ作業中	インクの漏れが止まらない。	他社のつめかえを先に行っていませんか。	他社のつめかえインクには対応していません。つめかえ方法や治具の形状が違いますので、回復できない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず純正品からつめかえて、本書に記載されていること以外は行わないでください。
	注入中にインクが漏れてくる。	つめかえホルダーの取付け方を確認してください。	取付け方が不完全ではないですか。(浮いたり傾いたりしていませんか。)インク供給口全周がホルダーのゴムに密着していないかたり、外れているとインクの漏れや乾燥の原因となります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。
	プラグをした後にインクが漏れている。	他社のつめかえを先に行っていませんか。	プラグが注入口に合わないことがあります。回復できない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず本品の方法と付属品でつめかえてください。本書に記載されていること以外は行わないでください。
		プラグの差し込み方を確認してください。	プラグの差し込み方が不完全ではないでしょうか。インクタンクをホルダーに付け、差し込み直してください。
			余分なインクが残っているか入れ過ぎの可能性があります。インクタンクをペーパータオルなどの上に置き、インク漏れが止まってから使用してください。
	上記以外の場合は、つめかえインクサポートセンターへ連絡をお願いします。(TEL:0120-968-268)		
印刷の時	つめかえた色のインクが出ない。 印刷にかすれやスジが入る。または、途中で途切れる。	つめかえ回数が推奨限度回数をオーバーしていませんか。	推奨限度は3~4回までです。つめかえ回数が多くなるとインクタンクのフェルトの中に空気の泡が多くなり、インクの流れが悪くなり、かすれや途切れやすくなります。新しいインクタンクへの交換をお勧めします。
		インクが漏れていませんか。	インクの漏れはノズルへのインク供給過多となり印刷ができません。プラグの差し込み方が悪くて空気が入って漏れる、余分なインクが残っていて漏れるなどの可能性があります。それぞれ確認と修正をしてください。
		純正品以外のインクタンクを使用していませんか。	再生インクタンク、互換インクタンクには対応していません。これらのインクタンクへのつめかえはインク成分が違うため、インク漏れや印字不良となる可能性があります。純正品インクタンクにつめかえてください。
		他社のつめかえを先に行っていませんか。	他社のつめかえインクには対応していません。混合した場合、インク成分が違うためインク漏れや印字不良となり、かすれや出なくなる恐れがあります。
	色合いがおかしい。	ノズルチェック印刷をしてください。	全部のインクが出ているか確認してください。 出でないインクの色があると、色合いが変わります。上記の「つめかえた色のインクが出ない」項目を確認してください。 インクは弊社オリジナルインクを使用しており、同等の色合いとなるよう調整されていますが、若干の色の差異が生じる場合があります。
		(カラーインク) インクタンクの色とつめかえた色が合っていましたか。	シアンとフォトシアン、マゼンタとフォトマゼンタなど、よく似た色をつめかえてしまう場合があります。このような場合はいったんインクを全部抜いて、本来の色のインクを入れ直し正常な色になるまで印刷する必要があります。
		(黒インク) 2個の黒インクがある場合、入れ違いはありませんか。	BCI-325PGBKは顔料系の黒、BCI-326BKは染料系の黒です。種類が違いますので色合いも違い、互換性はありませんので入れ違えた場合は回復できません。印刷不良や思わぬ事故などの原因となりますので使用をやめてください。
		他社のつめかえを先に行っていませんか。	他社のつめかえインクには対応していません。混合または併用した場合、色が変わることあります。
		用紙のインクが乾いていますか。	用紙により差がありますが、インクは印刷してから乾くまで時間がかかり、その間、色合いは変化して行きます。少なくとも30分以上経過してから確認してください。
		用紙や設定が変わっていませんか。	用紙が変わると色合いが違って印刷されます。同じ用紙と設定にしてください。
	上記以外の場合は、つめかえインクサポートセンターへ連絡をお願いします。(TEL:0120-968-268)		
ホルダー	ホルダーに付けていたらインクが漏れてきた。	つめかえホルダーの取付け方を確認してください。	取付け方が不完全ではないですか。(浮いたり傾いたりしていませんか。)インク供給口全周がホルダーのゴムに密着していないかたり、外れているとインクの漏れや乾燥の原因となります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。
	長い間保管していたらインクが漏れてきた。	長期間の保管用ではありません。	インクタンクはホルダーをしていても、長期間使用されていないと、自然にインクの乾燥や供給口の目詰まりを起こす場合があります。保管中は定期的(10日に1度程度)にインクタンクをお使いになり、印刷ができるか確認することをお勧めします。
印刷の続行と残量検知機能解除の画面表示について	残量検知機能解除の画面表示が現れない。	解除の画面表示は、すぐ現れない場合もあります。	つめかえたインクタンクをプリンタに取付けて通常通り印刷が実行されれば、継続して使用できます。
インクタンクエラーの表示	プリンタ本体のエラーランプが点滅(点灯)して、プリンタ液晶画面やパソコンモニターにインクタンクのエラーが表示される。	プリンタのエラーランプの点滅回数、または液晶画面のエラー番号を確認してください。	点滅回数(エラー番号)が7回(U071)、14回(U140)、15回(U150)の場合は、該当するインクタンクのICチップエラーなどによる認識エラーです。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。インクをつめかえたことは関係ありません。
その他のエラー表示	プリンタ本体のエラーランプが点滅(点灯)して、プリンタ液晶画面やパソコンモニターにエラーが表示される。	プリンタのエラーランプの点滅回数、または液晶画面のエラー内容を確認してください。	点滅回数(エラー表示)が8回(廃インクの表示)の場合は、クリーニングや印刷中に排出される廃インク吸収体が満杯となる表示です。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。インクをつめかえたことは関係ありません。

<ファックス機能付き複合機(MX883)使用時の注意事項>

*つめかえたインクカートリッジの使用開始からインク残量検知機能の無効操作をするまでの期間は、受信したファックス内容は自動印刷されずにメモリに保存されます。(代行受信)

この期間中はメモリに保存された内容を手動操作で印刷してください。

インク残量検知機能の無効操作後から、自動印刷に戻す場合は【自動印刷設定】⇒【インク切れでの印刷】⇒【印刷する】と設定することによって、自動的に印刷されます。

(詳しい操作手順はプリンタの取扱説明書を参照してください。)

*インク残量が表示されませんので、インクが無くなつてもプリンタは停止しません。印刷状態を確認しながら早めの詰め替えをおすすめします。

サンワサプライ
つめかえインク サポートセンター

tel:0120-968-268

受付時間：月～金(土・日・祝日のぞく)
9:00～12:00 13:00～17:00

inksupport@sanwa.co.jp

お願い

ご連絡を頂く際はパッケージ裏面に記載の品番をお知らせください。

INK-00000

※フリーアクセスには、050番号のIP電話からはつながりません。ご不便をおかけしますが、一般加入による固定電話、もしくは携帯電話からご利用くださいますよう、お願いいたします。